

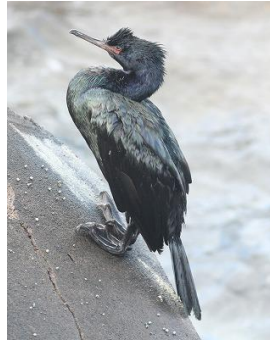
♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

2 月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ウミウ ウ科」

留鳥。全長 84cm。雌雄同色。岩場の多い海岸に生息するが、局地的に河川にも入る。鵜飼漁のウは本種。



「ヒメウ ウ科」

冬鳥。全長 73cm。雌雄同色。ウ類の中でも体は特に細長い。岩場の多い海岸に生息する。



「ヒヨドリ ヒヨドリ科」

留鳥。全長 28cm。雌雄同色。茶色の頬とボサボサの頭が特徴。「ピーピー」と賑やか。



「ジョウビタキ♂ ヒタキ科」

冬鳥。全長 14cm。体下面の橙色と背中上の白い斑点が特徴。「ヒッヒッ」とさかんに縄張り宣言の声を出す。



「アオジ ホオジロ科」

留鳥。全長 16cm。緑がかった黄色い腹が特徴。地上を跳ね歩き昆虫類や草の種子などを採食する。



「オオキンカメムシ キンカメムシ科」

体長 20-25mm。集団越冬することで知られる南方系の大型カメムシ。大きめの葉の裏をのぞいてみよう。



☆「クロガネモチ モチノキ科」☆
常緑高木。灰白色の樹皮とたくさんついた赤い実がよく目立つ。都市環境に強く街路樹や庭木として人気。



☆「アオノクマタケラン ショウガ科」☆
湿った林下に生える常緑多年草。ランではなくショウガの仲間。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定。



☆「センリョウ センリョウ科」☆
暖地の林下に生える常緑小低木。葉上につく果実が美しく、江戸時代から園芸用に栽培されている。

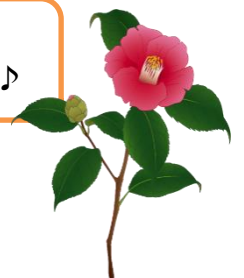
☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

駒…駒ヶ崎で観察することができます。

宇久井半島では、日差しがだんだん暖かく感じられるようになりました。
園地内を散策して春を見つけてください。皆様のお越しをお待ちしております♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2026 年 2 月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

冬版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒埼灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ



千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス



休暇村
南紀勝浦

外の取



至 R42

上野展望台

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

自然観察の森

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

赤灯台

タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

タブノキ

木のすき間から浜が見えます。

モチツツジ

駒埼灯台



オオキンカメムシ

ヤブツバキ

ヤマモモ

ツルコウジ

至休暇村

トベラ

ビジターセンター

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

松尾展望広場



地玉(じこく)の浜

ハマオモト
ハマダイコン
ハマゴウ
ハマナタマメ



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段